

令和6年度 岡田こども園 自己評価のまとめ

A：たいへん良い B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する

1 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	令和6年度評価				令和5年度評価				
		A	B	C	D	A	B	C	D	
教育・保育目標について	(1) 教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	7	5	0	0	5	8	0	0	
	(2) 目標は、本園、及び地域の特色を活かしているか。	8	4	0	0	8	5	0	0	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	7	5	0	0	5	7	1	0	
教育・保育について	(1) 指導計画は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領や園児の実態に即して作成しているか。	8	4	0	0	5	8	0	0	・少人数での保育の難しさを感じた1年間だった。自分自身が少人数の良さを活かした保育ができていなかったと感じる。子ども達にとって、学びや意味のある保育の進め方を工夫し、全職員で進めていけるようにする。 ・少人数だからこそ異年齢での関わりが多く持てることはいいことだと思う。 ・去年よりも子どもの人数が減っているが、少ない人数だから異年齢で活動をしたときに良い刺激になることがあると感じた。クラスでの活動と異年齢での活動のバランスが大切だと思う。 ・保育者が主導するのではなく、好きな素材や自然物を使い、子どもが自由な発想でいろいろな物を完成させているように感じる。 ・個人をよく見て、良い面を伸ばす保育がされていると思う。 ・クラスでの活動も行いながら、幼児クラスで過ごす時間も増えた。異年齢児に良い刺激をもらっている。
	(2) 素材・用具を適切に活用し、環境の構成を意識した教育・保育ができているか。	5	6	1	0	6	7	0	0	
	(3) 少人数のよさを活かした教育・保育ができているか。	7	4	1	0					
日時程	(1) 一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	4	8	0	0	5	8	0	0	・現行でよいのかどうかみんなで話し合いができるといい。 ・一日の流れがある程度決まっていることで、乳児クラスの子も次の活動が身についている。
行事について	(1) ねらいを明確にし、行事計画案を作成しているか。	7	5	0	0	5	8	0	0	・担当が職員会で計画書を伝えることで、取組がスムーズになった。保育者も見通しがたち、相談や改善もできた。 ・日々の保育と連動した行事内容になっている。 ・運動会や作品展は、小集団の良さや自園らしさが発揮できて楽しかった。 ・支援が必要で、それぞれに課題がある子が多い中でも、子ども達が楽しみながら行事への参加はできていたと思う。しかし、クラスがひとつにまとまって行事に向かうという点については、自分自身の中では達成はできていないと感じている。 ・行事によってできているのと、そうでないのがあるが、行事の後に、保護者に感想やアンケートをとるのはいいと思う。 ・毎日の生活の中の子どもの姿から、育てたい力や伸ばしてあげたい力をねらいにしている。 ・子どもが無理なくできる内容だけでも、クラスのまとまりが見られたり年齢によつての活動の違いがわかったりする。 ・行事は年齢に応じた内容であり、その上で大きいクラスの子の真似をして、楽しく参加できているのが良い。
	(2) 子どもがめあてに向かってがんばりを見せたり、活動を楽しんだりする行事になっているか。	8	3	1	0					
	(3) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	5	7	0	0	6	7	0	0	
	(4) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	6	6	0	0	4	8	1	0	

・少人数保育の難しさを感じた1年であった。しかし、異年齢の活動が活路を開くことになることも見えてきた。クラスを基本におき、ねらいと活動を結びつけた異年齢の活動を計画・実行していきたい。(全員集会、全員活動、縦割りあそび、クラス交流)

・意欲や継続的ながんばり、仲間意識の形成などが期待される行事は、運動会のように、子どもと保育者が一緒に作り上げていくようにすることが望ましい。

・職員会議で担当が行事の提案をすることは、ペーパーで回覧するよりも、より共通理解が図れた。提案に責任をもつという意味もある。来年度も継続したい。

2 保育・教育の実践における組織体制と諸条件に関する評価

項目		内 容	令和6年度評価				令和5年度評価				
			A	B	C	D	A	B	C	D	
経 営 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1) ものが言いやすい、風通しのよい職場になっているか。	9	3	0	0	8	5	0	0	・月2回のクラス会議が、話す機会や相談の場となり良い。 ・全員集会も定着し、異年齢の関わりや目的に応じた集団の活動となっている。保育者にとっても、自分らしさを発揮する学びの機会になっている。
		(2) 自分がやりたい教育・保育ができる職場になっているか。	7	4	1	0	7	6	0	0	・数年前までの園内とは違い、自分の思いが言いやすくなったと感じる。 ・保育に関してもやらされているのではなく、それぞれの職員が自分の力を発揮できる環境になっていると思う。
		(3) 同じ方向に向かって教育・保育をしているという一体感があるか。	7	4	1	0	6	6	1	0	・保育者それぞれに保育に対する思いや考え方は違うので難しさを感じる時もある。 ・小さな疑問や新しく挑戦してみようと思ったときに、他クラスの先生に気軽に質問ができる。その都度アドバイスをもらったり、クラスに入ってフォローをしてもらったりしている。どのクラスも担任以外の先生たちが子どもに関わっている職場だと思う。
		(4) 研修の機会は保障されているか。(園内・園外研修)	10	1	0	0	7	5	1	0	・子どもたちの様子を共有したり、分からないことはすぐに確認したりできる環境がとてありがたいし、働きやすい。 ・何かあった時はもちろん、子どもたちの何気ない出来事も話しやすい。
		(5) 困ったときに相談できる職場であるか。	9	3	0	0	8	5	0	0	・保育の様子を研修させてもらう機会があり、そこでは普段気付きにくい所まで意識して見ることができた。また、事後の振り返りでは、どのようなことを気にかけて子どもたちと関わっているのかを知ることができたため、今後行えると良い機会になると感じた。
		(6) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	6	5	1	0	5	8	0	0	
	運 営	(1) 各種会議を効率的に進めているか。	10	2	0	0	9	4	0	0	・運営委員会、職員会議の内容も整理されていて、見通しが立ち進めることができる。 ・クラス会議を月2回行うことで、職員会議とはまた違い、それぞれの思いを共有する場となり、保育にも活かされている。しかし、若い先生達の意見をもっと引き出せるとよいと思う。
		(2) 職員相互がそれぞれの立場で協力しながら子ども園の運営に関わっているか。	8	4	0	0	6	7	0	0	・クラス会議は、乳児、幼児でお互いにクラスの様子や相談、これからの保育の内容を確認し合えるのでよい。 ・必要な内容をしっかり把握できる内容であり、時間も効率的に進められていて、今のような会議で良いと思う。
		(3) クラス会議や打合せは、行事や日々の保育に活かされているか。	11	1	0	0					・クラス会議があり、行事やこれからの活動についてしっかり話ができよかった。
	ク ラ ス 経 営	(1) 認定子ども園教育・保育要領や園児の実態に基づいてクラス目標を設定しているか。	6	6	0	0	6	6	0	0	・思いや考えを伝えたり、話す力(語彙力)だったり弱いように思う。ふり返りやことばあそびなどを意識した保育内容を考えたい。 ・人数が少なく、集団としての育ちが難しいところもあるように思う。
		(2) 本園の特色を活かし、個に応じたあそびや活動になるように工夫しているか。	5	6	1	0	6	5	1	0	・これから人数もどんどん減っていくので、職員自身が少人数保育というものを極めていかないといけないと思う。少人数保育での楽しさを感じ、モチベーションをあげていかないといけない。
		(3) 集団のもつ教育力が活かされるように、クラス集団の育ちを意識した保育ができているか。	5	6	1	0					・一人一人との関わりも大切だが、みんな一緒！が意識できるように過ごすことの大切さも感じながら過ごしている。 ・それぞれに関わりが必要なので、丁寧にじっくり対応できないことがあった。”個に応じたあそびや活動”というところがもつとできることがあったのではないかなと思う。
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 感染症を予防したり、けがを未然に防いだりするために、具体的な対策を講じているか。	2	9	0	0	5	8	0	0	・時間を決めるなどして、換気の徹底をする。 ・ヒヤリハット事例を記録し周知する。 ・保護者にシートベルト着用の徹底を行う。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	8	4	0	0	8	5	0	0	・発熱し、早退した園児が翌日登園してくるのは、感染症予防の面で不安。家庭内や周りの流行状況などから受診や養生のルールはないのだろうか。(仕事の都合でどうしても登園させたい保護者の気持ちも理解できる。)
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	4	7	1	0	5	7	1	0	・流行性の風邪などが入り始めたら、保護者にも伝えたり、解熱後の過ごし方も伝えていけるといいと思う。 ・避難訓練に加えて、非常時の食の提供についても全職員で周知しておきたい。

	乳幼児の保健安全のため、家庭・地域・関係機関等との連携を図っているか。	7	5	0	0	7	6	0	0	・感染症等の未然防止に努めているが、完全には防げていない面があり、一人感染すると続いてしまう。
--	-------------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

・本年度から始めた月2回のクラス会は、気軽に話ができ、相談もできる。物事を決める場として位置づけていないし、話し合ったことの報告の必要もないので、義務感を感じない。自由に物が言える職場づくりのためにも、今後もクラス会は続けていきたい。

・個を育てることが、教育・保育の目標である。それを、「個に応じたあそび」でめざすのか、「集団の育ち」でめざすのか、園として考えの一致が必要である。どちらを教育・保育の柱にするのか。

・インフルエンザや新型コロナ等の感染症対策では、その兆候(他園、学校で発症)があったときは、すぐに対応できるようにしておく。

3 情報発信、開かれた園・施設づくりに関する評価

項目	内 容	令和6年度評価				令和5年度評価				
		A	B	C	D	A	B	C	D	
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	11	1	0	0	8	4	1	0	・個人情報の取り扱いには注意している。
	(2) 公文書の扱い(受け、発送、管理)を適切に行っているか。	9	1	0	0	8	4	0	0	
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検等を計画的に行っているか。	7	5	0	0	5	8	0	0	・定期的に園舎周辺及び農園の草刈り、剪定作業をしてもらい、見通しも良く、枝が電線にかかることもなく安全である。 ・園庭の水道付近は地面の陥没が見られるので、定期的に確認と埋戻しが必要。 ・iPadや大型テレビを有効に使っている。 ・iPadによる行事の報告は即効性があり、情報が最新なのでとても良いと思う。 ・玄関に設置してある掲示板はとても有効だと思う。 ・普段から危険な箇所を気にし、危険な箇所があるとすぐに修繕して頂けるので、安全に過ごせている。 ・iPadでのスライドショーは、子どもと保護者が写真を見てその日の活動がわかるものになっていると思う。迎えに来られた保護者がスライドを見ながら子どもと会話する姿があった。 ・不審者に対する対応の仕方、さすまたの使い方を実践できると良い。 ・門扉、入口の扉、どちらも自由に入れる状態なので、子どもも出て行けると思うと、安全面で心配などときがある。 ・安全や保管の仕方などを考え、玩具や用具などは子どもたちの使いやすいようにしている。 ・iPadを活用してスライドショーを作成することで、その日の出来事をすぐに発信できるのが良いと思う。迎えの少しの時間でも気軽に見られるので、保護者にとっても安心できるのではないかなと思う。
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	6	6	0	0	5	6	2	0	
	(3) 不審者等に対応する対策を講じているか。	1	7	3	0	2	4	7	0	
	(4) 掲示板や掲示ボード等を保育に効果的に活用しているか。	10	1	0	0	9	4	0	0	
出納経理	(1) 保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか。	7	3	0	0	7	4	0	0	
家庭・地域社会との連携	(1) 保護者が園行事(保育参観、運動会、表現会など)に参加し、一緒に活動したり参観したりする中で、保育の理解につながっているか。	10	2	0	0					・今までより、子どもと一緒に体験したり触れ合ったりする内容になっている。共に楽しみながら、子どもの様子や保育内容にも興味を持ちやすくなったように思う。 ・収穫祭には、家庭から野菜提供の協力もある。 ・運動会で保護者も参加することで活気があり、和やかで非常に良かった。祖父母、兄弟の参観もアットホームで良かった。 ・園行事で子どもたちの姿を見たり、参加して楽しんでもらったりすることは、保育の理解に繋がっていて、大事な機会だと思う。 ・保育参観や懇談などで保育の内容や子どもの姿を伝える機会になっている。思いがどれだけ保護者に伝わってるかなと感じる。 ・「ちいさな絵画展」や連携活動など、地域や学校と関わる活動ができることが良い。いろんな人と関わる経験、学校との連携は刺激になると思う。 ・園行事に参加してもらうことで保育内容もよく分かり、子どもが楽しんでいる姿を見て安心もできると思う。 ・幼児クラスの活動が多くなるが、乳児も地域の行事に作品を出すことで参加できた。
	(2) 保護者や地域の方々の力を活かした教育・保育ができているか。	7	5	0	0					
	(3) 乳幼児の興味や関心に基づき、地域やその他の施設(学校など)と交流しているか。	8	4	0	0					

地域の行事に積極的に (4) 参加し、地域の文化や生活に触れているか。	7	5	0	0	7	6	0	0	・今年の運動会は保護者が参加できる競技がたくさんあり、一緒にする経験が子どもたちにも保護者にもよかったと思う。
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

・iPadを導入して2年目になるが、日常の保育においても、視覚支援の道具としても活用されるようになった。 ・保護者と連携して保育をするためにも、来年度は個人懇談会を実施していきたい。 ・行事の度にスライドショーを作成し、保護者に見てもらっている。来年度はこれに加え、毎月1回は、クラスの様子をスライドショーにして見てもらうようにしたい。保育理解や、保護者連携につながると考える。

4 園・施設の透明性と保育教育の可視化、子育て支援等に関する評価

項目	内 容	令和6年度評価				令和5年度評価				
		A	B	C	D	A	B	C	D	
開かれたこども園づくり	子育て支援の推進									
	(1) 「子育てについて」など保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	2	7	3	0	3	6	3	0	・個人面談や日ごろから相談できる関係性もあり、家庭状況に合わせた協力体制ができていて働きやすい職場となっている。互いに助け合える職場だと思う。
	(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	4	7	1	0	4	8	0	0	・保護者を対象とした学習の機会は少ない気がする。 ・保護者、保育者それぞれに子育てに対する考え方も違うので、お互いの思いに歩み寄る機会として参観日などを活用し、学習する機会があってもよいと思う。
	(3) 関係機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	8	4	0	0	5	7	0	0	・保護者との学習の機会はなかなか難しいと感じる。 ・関係機関や学校、保護者とのやり取りができています。
情報発信	(1) こども園だよりやクラスだより、食育だより等でこども園の情報を発信しているか。	11	1	0	0	8	3	2	0	・ほぼ毎月、クラスだよりの発行ができた。 ・おたよりだけでなく、iPadのスライドショーで園での様子を見せることもできていると思う。 ・写真や吹き出しなどを使って、保護者が見やすく保育の内容がわかりやすいものを作っている。 ・クラスだよりや食育だより等で子どもの様子や必要な情報がよく分かる。スライドショーはとてもよい。
	外部評価									
	(1) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。(学校関係者評価、保護者アンケートなど)	8	4	0	0	6	7	0	0	

・保育参観を利用し、子育てで大事にしてほしいことを伝える保護者学習会を実施していきたい。 ・送迎のときのちょっとした時間も、「子育て相談」と考えられる。担任でなくても、その日によい姿が見られたときは、伝えるようにしていきたい。
--